

## 国際学専攻 遠隔試験の実施について

### 1. 注意事項

- (1) 口述試験時には、出願書類以外のものを参照することは認めません。文献資料・辞書類等のほか、通信機器による情報検索や他者からの情報入手も認めません。
- (2) 口述試験での出題内容（問われたこと、提示されたもの）について、合格者発表まで一切の口外（メール、SNS等を含む）を禁止します。試験内容が漏洩されると、後の時間帯の受験者を利することになり、自らの不利となります。漏洩が発覚した場合、発信者・受信者ともに失格とします。

\*上記の指示に反する場合は失格とし、入学後に不正が判明した場合は入学取り消しとします。また口述試験の録画・録音も禁止します。違反が判明したものについては、同様に入学取り消しの処置を講じますので注意してください。

### 2. 口述試験の方法

- (1) 口述試験は Skype で実施します。Skype のアプリをダウンロードし、アカウントを設定しておいてください。出願時に「Skype 名」および E メールアドレスを連絡してください。口述試験前に接続テストを行います。
- (2) 口述試験中の間の通信環境や静かな環境（同室内に他者がいないこと）の確保は出願者本人の責任で準備してください。なお、通信の不良により中断した場合は、口述試験時間について公平になるよう配慮します。
- (3) 口述試験は受験者が事前に提出したリサーチ・ペーパーと研究計画を参考に、これまでの研究テーマや研究計画の適切性や研究遂行能力を問う部分（一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜、英語プログラム選抜試験 共に共通）に基づいて行われます。またこれらに関する質問の中で、研究にかかわる文献についての質問も行う場合があります。

3. 指導を希望する教員の専門科目に従い、以下に定められたリサーチ・ペーパーを作成してください（形式任意）。なお、先に公開された『学生募集要項』の7「出願手続」の⑩は内容を変更し、以下の通りとします。

(1) **国際関係学**：リサーチ・ペーパーを英語（2,000ワード程度）で事前に提出してください。ただし、指導を希望の教員からの許可を得た上で、リサーチ・ペーパーに代え大学院での研究テーマと密接に関連する卒業論文（英語に限る）を提出することを認めます。

(2) **アジア地域研究**：リサーチ・ペーパー（5,000字程度）を日本語で事前に提出してください。ただし、指導を希望の教員からの許可を得た上で、リサーチ・ペーパーに代え大学院での研究テーマと密接に関連する卒業論文を提出することを認めます。

(3) **米英地域研究**：リサーチ・ペーパーを日本語（5,000字程度）、もしくは英語（2,000

ワード程度)で事前に提出してください(その際、入学後研究を進めるため不可欠な英語文献について必ず言及すること)。ただし、指導を希望の教員の許可の上で、リサーチ・ペーパーに代え大学院での研究テーマと密接に関連する卒業論文を提出することを認めます。

(4) **ヨーロッパ地域研究:** リサーチ・ペーパー (5,000 字程度) を日本語で事前に提出してください(リサーチ・ペーパーには、各人が入学後研究を進めるため不可欠なドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語の文献につき必ず言及すること)。ただし、指導を希望の教員の許可の上で、リサーチ・ペーパーに代え大学院での研究テーマと密接に関連する卒業論文の提出を認めます。

(5) **日本語教育学・日本語学・日本文化学:** 受験者がこれまでに行ってきた研究内容に関するリサーチ・ペーパー (5,000 字程度) を日本語で事前に提出してください。ただし、指導を希望の教員の許可の得た上で、リサーチ・ペーパーに代えて大学院での研究テーマと密接に関連する卒業論文、修士論文、あるいは既発表の雑誌論文等を提出することを認めます。なお口述試験は提出されたリサーチ・ペーパーの内容を中心に行いますが、日本文化学については、遠山淳史他『日本文化論キーワード』(有斐閣, 2009 年)、大久保喬樹『日本文化論の系譜』(中公新書, 2003 年) および石澤靖治『日本人論・日本論の系譜』(丸善出版, 1997 年) に関連した内容についても併せて質問します。

#### 4. 試験時間について

口述試験を複数回に分けて、場合によっては 2 日間に分けて行うこともあり得ますので、試験時にはいつでも応答できるようにしてください。口述試験の時間帯等詳細については、出願後 E メール等で連絡します。見落とさないよう注意してください。

#### 5. 提出書類について

- ・ 上記 3 に指示したように出願書類として、募集要項に示したものに加え、任意の形式でリサーチ・ペーパーを提出してください。
- ・ 募集要項では、一般選抜に関して、試験当日に TOEIC (L&R) 等英語検定試験の成績に関する証明書原本の持参を求めています。今年度はこの証明書提示は不要とします。

6. 国際学専攻への出願者は、入学志願票の「入学後に指導を希望する教員」欄には、第 1 希望のみ記入してください。また事前に、大学を通じて必ずこの指導希望教員とコンタクトを取り、提出すべきリサーチ・ペーパーの内容につき、より詳細な指示を仰ぐようにしてください。